

## ごめんね

1. 春にはあなた 菜の花に囲まれ  
空を仰いで 夢を語った  
夏にはあなた 髪を束ねて  
少しはしゃいで 風に舞った  
永遠の時間が欲しかったんだ  
他には何も欲しくなかった  
ゆっくりとゆっくりと時が流れ  
二人の季節 移ろうことを知らず

2. 秋には僕は まだ夏の暑さで  
乾いた汗に 気づくことなく  
冬には僕の 貧しい心も  
痛みを感じるようになった  
大切なはずの思いやりや  
信じる気持ちそっちのけで  
薄ぺらな薄ぺらなシナリオを  
押し付けたね 後になって知るけど

あなたの愛知ってた だけどごめんね ごめんね  
僕の寂しさ 癒やして欲しくて  
あなたを愛してた だけどごめんね ごめんね  
僕だけのあなたで いて欲しくて  
傷つけてたなんて 知らなくて